

# 第2期障害福祉計画に係る数値目標等の全国集計結果

## I 集計の概要等

### 概 要

第2期障害福祉計画は、各都道府県及び市町村において第1期障害福祉計画における実績等を踏まえ、平成23年度の数値目標及び平成21年度から平成23年度までの各年度のサービス見込量を定めるものである。

本集計は、各都道府県が策定した障害福祉計画について、当該数値目標及びサービス見込量を集計し、概要を取りまとめたもの。（集計した各数値は、千未満を四捨五入している。）

### 集計対象自治体数

47都道府県

※第2期障害福祉計画の作成作業が終了していない自治体の一部があるが、当該自治体については、第1期障害福祉計画作成時に設定された数値により集計している。

## II 各都道府県における障害福祉計画の全国集計結果について

### 1 数値目標の集計結果について

#### (1) 福祉施設から地域生活への移行

	項目	数値	考え方
	平成17年10月1日現在の施設入所者	14.6 万人	
目標値	地域生活移行者数	2.1 万人	上記のうち、グループホーム・ケアホーム等へ地域移行する者の数
		14.5 %	地域生活移行者数を平成17年10月1日現在の施設入所者数で除した値
	施設入所者の削減数	1.2 万人	平成23年度末段階での削減数
8.3 %		削減数を平成17年10月1日現在の施設入所者で除した値	

#### (2) 福祉施設から一般就労への移行

	項目	数値	考え方
	平成17年度の年間一般就労移行者数	0.2 万人	平成17年度において福祉施設を退所し、一般就労した者の数
目標値	年間一般就労移行者数	1.0 万人	平成23年度において福祉施設を退所し、一般就労する者の数
		4.0 倍	平成23年度目標値の平成17年度実績に対する割合

※退院可能精神障害者の減少数については、現在開催中の「精神保健医療福祉のあり方等に関する検討会」の報告書等を踏まえ目標値の考え方を提示することとしているため、集計は行っていない。

## 2 サービス見込量の集計結果について

### 【新体系サービス見込量】

#### ○ 訪問系サービス

種類	平成21年度	平成22年度	平成23年度
居宅介護 重度訪問介護 行動援護 重度障害者等包括支援	384.4 万時間	425.7 万時間	482.1 万時間
	12.6 万人	13.8 万人	15.1 万人

#### ○ 日中活動系サービス

種類	平成21年度	平成22年度	平成23年度
生活介護	204.9 万人日分	262.7 万人日分	380.0 万人日分
	10.8 万人	13.8 万人	18.9 万人
自立訓練(機能訓練)	5.0 万人日分	6.3 万人日分	9.2 万人日分
	0.4 万人	0.4 万人	0.6 万人
自立訓練(生活訓練)	21.7 万人日分	27.3 万人日分	39.1 万人日分
	1.2 万人	1.5 万人	3.8 万人
就労移行支援	39.8 万人日分	47.4 万人日分	60.5 万人日分
	2.0 万人	2.4 万人	3.0 万人
就労継続支援(A型)	18.3 万人日分	23.5 万人日分	32.3 万人日分
	0.9 万人	1.1 万人	1.5 万人
就労継続支援(B型)	134.4 万人日分	170.4 万人日分	234.8 万人日分
	7.1 万人	9.0 万人	11.8 万人
療養介護	0.3 万人分	0.3 万人分	0.7 万人分
	0.3 万人	0.3 万人	0.7 万人
児童デイサービス	29.5 万人日分	32.4 万人日分	35.9 万人日分
	4.2 万人	4.6 万人	4.9 万人
短期入所	22.0 万人日分	24.2 万人日分	28.0 万人日分
	3.2 万人	3.6 万人	4.0 万人

#### ○ 居住系サービス

種類	平成21年度	平成22年度	平成23年度
共同生活援助 共同生活介護	5.9 万人分	6.8 万人分	8.3 万人分
	5.9 万人	6.8 万人	8.3 万人
施設入所支援	6.0 万人分	8.1 万人分	12.9 万人分
	6.0 万人	8.1 万人	12.9 万人

#### ○ 相談支援

種類	平成21年度	平成22年度	平成23年度
相談支援	1.6 万人分	2.1 万人分	2.9 万人分
	1.6 万人	2.1 万人	2.9 万人

## 【旧体系サービス見込量】

### ○ 日中活動系サービス

種類	平成21年度	平成22年度	平成23年度
旧通所系サービス	103.0 万人日分	65.8 万人日分	13.9 万人日分
	4.1 万人	2.6 万人	0.4 万人
旧入所系サービス	150.4 万人日分	105.5 万人日分	20.1 万人日分
	5.9 万人	4.1 万人	0.7 万人

### ○ 居住系サービス

種類	平成21年度	平成22年度	平成23年度
旧入所系サービス	6.5 万人分	4.5 万人分	0.8 万人分
	6.5 万人	4.5 万人	0.8 万人

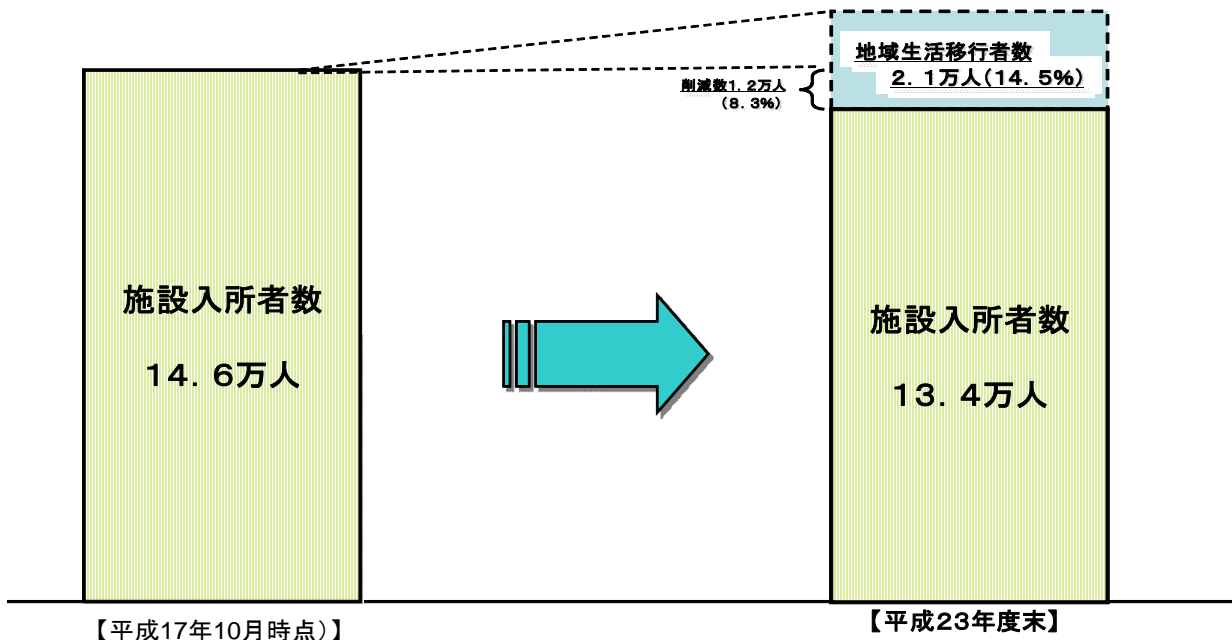
(注1) ここでいう「時間」とは、平均的な月間のサービス提供時間をいう。

(注2) ここでいう「人日分」とは、「人日分」＝「月間の利用人数」×「一人一月当たりの平均利用日数」をいう

## 3 参考図

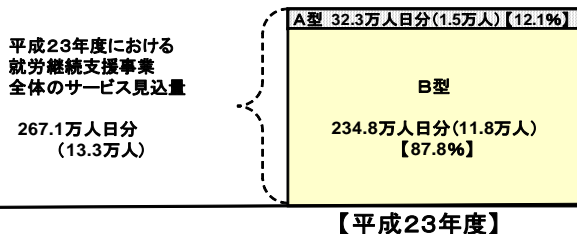
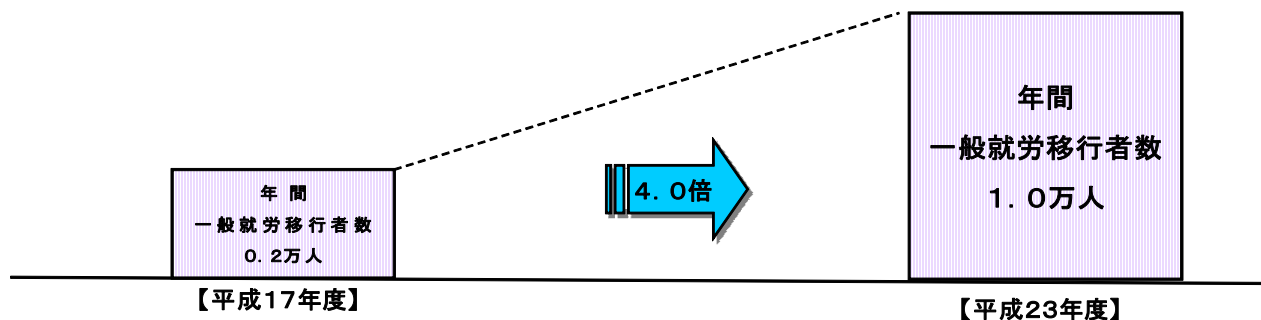
### 【数値目標】福祉施設からの地域生活への移行

○ 施設入所者の地域生活への移行については、平成23年度までに現在の施設入所者(14.6万人)のうち、2.1万人(14.5%)が地域生活へ移行するとともに、入所待機者の動向等を勘案した結果、現在の施設入所者のうち1.2万人(8.3%)が削減されることが見込まれている。

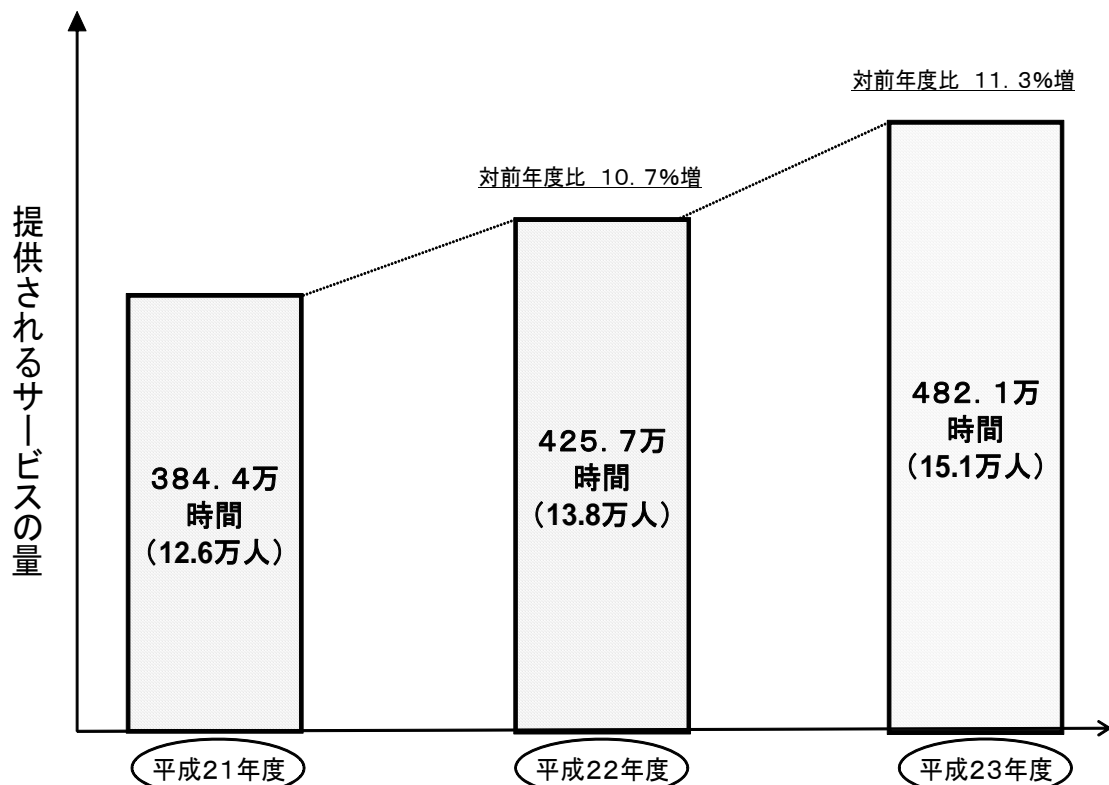


## 【数値目標】 福祉施設から一般就労への移行等

○一般就労への移行については、平成23年度中に一般就労へ移行する者の数が、平成17年度の一般就労移行実績の約4倍になることが見込まれる。また、就労継続支援事業全体の見込量において、その約12%が就労継続支援A型である。



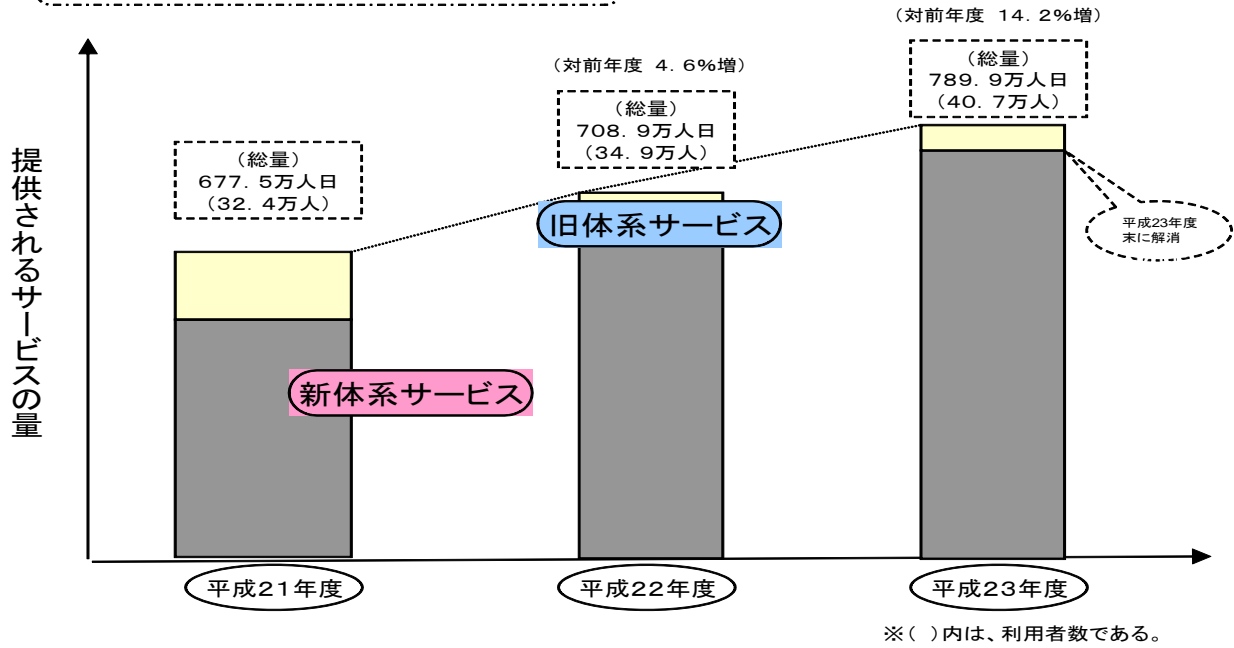
## 障害福祉サービス見込量の推移（訪問系サービス）



※( )内は、利用者数である。

## 障害福祉サービス見込量の推移（日中活動系サービス）

※児童デイ・短期入所・療養介護は含んでいない。  
 ※「人日分」＝「月間の利用人数」×「一人一月当たりの平均利用日数」



## 障害福祉サービス見込量の推移（GH・CH）

